

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立牧田小学校		
実 施 期 間	平成25年11月16日(土)・17日(日)		
実 施 概 要	①家族参観 ②牧田文化祭参加(各学年とおはやシクラブのステージ発表) ③家庭教育学級「親子救急災害体験」(保護者とともに日赤指導者による講話と体験活動、展示物見学) ④高校生との鼓笛コラボ家族参観		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	130人	計 400人
	地 域 関 係 者	270人	
実 施 状 況	・「牧田文化祭」の名称で、地域で実行委員会を立ち上げ、企画・運営している。昨年度までは小学校の校舎内と体育館を会場として使用していたが、今年度は体育館改修工事中のため町の総合体育館で行った。 ・小学校は全児童の作品展示と、1日目の午前中に各学年とおはやシクラブのステージ発表を行った。2日目には、4～6年生が鼓笛隊として関商工高校のブラスバンド部とのコラボ演奏を行った。 ・1日目のステージ発表後には、PTA 学級委員会主催の家庭教育学級「親子救急災害体験」を行い、日本赤十字社より講師を招いて、応急処置の仕方や袋に入れた米を鍋で炊く方法などを教えていただきながら体験した。		
成果及び課題	・会場が学校ではなかったため、準備や練習等が大変だったが、広い会場での発表は児童にとってほどよい緊張感を味わうことができ、多くの人の前で上手に発表できたことが自信につながった。 ・関商工高校とのコラボレーションは、すばらしい演奏にあこがれをもっただけでなく、高校生の規律ある行動や優しく接してくださった姿からいろいろなことを学んだ、価値ある体験となった。 <保護者・地域の方の声> ・どの発表にも「音楽」の要素が入っていたので、学年の発達段階が見られてとても良かった。 ・子どもたちの一生懸命な姿が見られて、素晴らしい発表だった。感動した。 ・「親子救急災害体験」はいざというときに役立つ内容でとても勉強になった。非常時への備えについて家庭でも見直したいと感じた。		